

BIGLOBE サービス「ビッグロブ光電話」重要事項説明 平成 29 年 9 月 28 日施行

【名称】
BIGLOBE サービス「ビッグロブ光電話」

【概要】
・ビッグロブ光電話（以下「本サービス」といいます。）のご利用には、以下サービスのいずれかのご契約が必要です。
ービッグロブ光 ファミリータイプ
ービッグロブ光 マンションタイプ
・ビッグロブ光電話のご利用には、当社がレンタルで提供する「ひかり電話対応機器」などが必要です。

【料金】
◆初期費用
○番号ポータビリティ利用時にかかる工事費

同番移行工事費	2,000 円（税別）
利用休止工事費 ※	2,000 円（税別）

※ NTT 東日本/NTT 西日本からの請求となります。最新の情報は各社の Web ページでご確認ください。

その他、付加サービスを別途お申し込みの場合、工事費がかかります。
詳しくは以下ページをご確認ください。
http://support.biglobe.ne.jp/jimu/ryokin/course/bishikari/option_initialcost.html

◆月額費用
【月額基本料】

ビッグロブ光電話 基本プラン	500 円（税別）/月
ビッグロブ光電話 A（エース）	1,500 円（税別）/月

【機器利用料】

ひかり電話対応機器	200 円（税別）/月
無線 LAN カード	100 円（税別）/月

【付加サービス利用料】

発信者番号表示	400 円（税別）/月
ナンバー・リクエスト	200 円（税別）/月
迷惑電話ブロック	200 円（税別）/月
通話中着信通知	300 円（税別）/月
自動転送	500 円（税別）/月
着信お知らせメール	100 円（税別）/月
FAX お知らせメール	100 円（税別）/月
複数チャネル	200 円（税別）/月
追加番号	100 円（税別）/月

【通話料】

固定電話・050IP 電話	8 円～10.8 円（税別）/3 分
携帯電話	16 円～18 円（税別）/60 秒
PH-S	10 円（税別）/36～60 秒+10 円（税別）/回

その他の電話・機器への通信など詳しくは以下のページをご確認ください。
http://support.biglobe.ne.jp/jimu/ryokin/course/bishikari/phone_rates.html

※ 本サービスの料金計算期間は、毎月 1 日～末日までとなります。
※ 本サービスの開通工事が月途中の場合、開通工事を含む月（初月）の月額費用は無料です。なお、無料期間においても、ご利用の通話料はお支払いいただきます。
※ 月額費用は、通話料が発生していない月であっても請求させていただきます。また、途中で解約された場合は、解約月の月額費用を請求させていただきます（日割りは行いません）。
※ 月額費用は翌月に請求させていただきます。

◆その他料金

電話帳 重複掲載料	500 円（税別）/年・件
ビッグロブ光電話機器セット割*1	200 円（税別）/月
ユニバーサルサービス料*2	3 円（税別）/月

*1 ひかり電話対応機器を当社からレンタルした場合、月額基本料から毎月 200 円値引きします。
*2 電話番号毎にかかります。

■ビッグロブ光電話 A（エース）について
・月額基本料に以下の付加サービスの契約が含まれています。
ー発信者番号表示
ーナンバー・リクエスト
ー迷惑電話ブロック
ー通話中着信通知
ー自動転送
ー着信お知らせメール

・月額基本料に 480 円分（税別）の無料通話が含まれています。
加入電話、INS ネット、ビッグロブ光電話および NTT 東日本、NTT 西日本のひかり電話、法人向けひかり電話への通話が無料通話の対象となります。

【解約・契約変更の方法】
・BIGLOBE を退会または本サービスのご解約、変更など各種お手続きをなされる場合は、BIGLOBE カスタマーサポートへお問い合わせください。

【契約解除・契約変更の条件等】
・ビッグロブ光を解約すると、本サービスが利用できなくなります。電話番号を番号ポータビリティにて、本サービスに引き継いでご利用いただき、本サービス解約後も継続してご利用になりたい場合は、本サービス解約前に、NTT 東日本/NTT 西日本にお問い合わせください。本サービスで新たに取得した電話番号はご利用いただけなくなります。
・ビッグロブ光およびビッグロブ光電話を解約した場合、NTT 東日本/NTT 西日本または当社から直接レンタルしている機器については、回収させていただきます。期日までご返却いただけない場合、機器相当額の料金を当社から請求する場合があります。（移転する場合などで、機器が変更となる場合も同様です。）

【注意事項】
■現在お使いの電話番号を番号ポータビリティにて継続して利用する場合について
・NTT 東日本、NTT 西日本の加入電話などをご利用いただいているお客さまが、本サービスを同一設置場所でご利用いただく場合、現在ご利用中の電話番号をそのまま利用することを番号ポータビリティといえます。
※ 番号ポータビリティのご利用には、別途 1 番号ごとに同番移行工事費がかかります。

・番号ポータビリティのご利用には、NTT 東日本、NTT 西日本の加入電話などの利用休止または契約解除をしていただく必要があります。
※ 加入電話などの利用休止の際、別途利用休止工事費が NTT 東日本、NTT 西日本などより請求されます。利用休止から 5 年間を経過し、更にその後 5 年間（累計 10 年間）を経過してもお客さまから利用休止の継続、再利用のお申し出がない場合には解約の扱いとなります。詳細は NTT 東日本、NTT 西日本などにお問い合わせください。

・番号ポータビリティを利用している場合で、設置場所を変更（引越しなど）する際は、NTT 東日本、NTT 西日本の加入電話などにおいて同一番号で移行可能なエリア内に限り、移転先で同じ番号をご利用いただくことが可能です。
・加入電話などの利用休止または契約解除に伴い、該当する電話番号でご利用の NTT 東日本、NTT 西日本が提供するサービス（割引サービスなど）は解約となります。
・本サービスはマイライン対象外です。したがって加入電話などでお使いの電話番号を継続して本サービスでご利用されるお客さまの場合、マイライン契約は解除されます。
・加入電話などを契約解除する場合、加入権が消滅します。
・加入電話などを再度お申し込みいただく場合は、加入電話ライトなどでご契約いただく、あるいは再度、加入権の申請が必要となります。詳細は NTT 東日本、NTT 西日本へお問い合わせください。
・月額基本料の発生するサービスや、定額料金の発生する割引サービスなどの電話サービスにご加入の場合、必要に応じてお客さまご自身でサービスの利用終了の連絡を行ってください。ご利用の如何にかかわらず、料金が発生する場合がありますのでご注意ください。

■本サービス解約時の電話番号の扱いについて
・本サービスでご利用の電話番号は、加入電話などから番号ポータビリティで引き継がれた電話番号に限り、本サービス解約時に NTT 東日本、NTT 西日本の加入電話などへ番号ポータビリティして継続利用することができます。
・本サービスで新たに取得された電話番号は、本サービス解約時に、番号ポータビリティがご利用いただけず、加入電話など他の電話に引き継いで利用することはできません。

■転用について
・NTT 東日本、NTT 西日本で提供しているフレッツ光をご利用されているお客さまが、当社の提供する光回線に契約を変更されることを転用といえます。
・NTT 東日本/NTT 西日本のひかり電話「基本プラン」、「ひかり電話 A（エース）」をご利用の場合は、FTTH 回線の転用と同時に自動的に本サービスに転用されます。
・サービス内容や料金については、転用前後で一部変更となる場合があります。
・NTT 東日本/NTT 西日本のひかり電話の「安心プラン」、「もっと安心プラン」は転用後の本サービスでは提供していません。
東日本エリアの方：転用後のプランは本サービスの「基本プラン」となります。
西日本エリアの方：転用のお手続き前に、NTT 西日本へ「基本プラン」または「ひかり電話 A（エース）」へプランを変更してください。
・NTT 東日本/NTT 西日本のひかり電話の付加サービス「テレビ電話チャイム定額」は転用後の本サービスでは提供していません。なお、本サービスでテレビ電話をご利用の場合はすべて従量課金となります。
東日本エリアの方：転用後は、自動解約となります。
西日本エリアの方：転用のお手続き前に NTT 西日本へ「テレビ電話チャイム定額」の解約をしてください。
・以下の NTT 東日本/NTT 西日本のサービスをご利用の場合は、ビッグロブ光に転用できません。
ー 3 番号以上をご利用の場合
ー ひかり電話オフィスタ입
ー ひかり電話オフィス A（エース）
ー ひかり電話ビジネスタイプ

- ひかり電話#ダイヤル
 - コールセレクト
 - フリーアクセス・ひかりワイド
 - グループ通話定額
- ・NTT 東日本が提供している「付加サービスセット割引」が適用になっているお客さまが本サービスに転用するとセット割引が適用されなくなります。

■緊急通報などについて

- ・緊急通報番号（110/119/118）へダイヤルした場合、発信者番号通知の通常通知・非通知にかかわらずご契約者の住所・氏名・電話番号を接続相手先（警察/消防/海上保安）に通知します（一部の消防を除く）。
- ・なお、「184」をつけてダイヤルした場合には通知されませんが、緊急機関側が、人の生命などに差し迫った危険があると判断した場合には、同機関が発信者の住所・氏名・電話番号を取得する場合があります。
- ・停電時は緊急通報を含む通話ができません。携帯電話や PHS またはお近くの公衆電話をご利用願います。

■工事について

- ・お客さまのご利用場所および設備状況などにより、工事の内容、工事費、ご利用開始までの期間は異なります。設備状況などにより、サービスのご利用をお待ちいただくことやご利用いただけないことがあります。

■接続できない番号について

- ・本サービスでは、一部接続できない番号があります。
- ・本サービスから電気通信事業者を指定した発信（番号の頭に「00××」を付加）などはできません。一部電話機・FAX などに搭載されている「固定電話から携帯電話への通話サービスに対応した機能（例：携帯通話設定機能（0036 自動ダイヤル機能）」や、NTT 製以外の一部電話機・FAX などに搭載されている「ACR（スーパーACR など）機能」が動作中の場合、通信事業者選択機能が働かず、本サービスからの発信ができなくなる場合があります。本サービスをご利用になる前に、上記機能の停止や提供会社への解約手続きを行ってください。
- ・一部の「1××」の番号への発信はできません。
106（コレクトコール「コミュニケーション扱い」）、108（自動コレクトコール）、114（お話し中調べ）など、一部かけられない番号があります。
- ・フリーダイヤル利用の事業者または個人の方が本サービス（IP 電話）を着信させない契約としている場合は本サービスから当該フリーダイヤルへの接続はできません。
- ・#ダイヤル（一般加入電話などで提供のもの）への発信はできません。

■ご契約の事業者へ連絡を要するサービスについて

- ・ガス漏れなどの自動通報・遠隔検針など、ノーリングサービスをご利用の場合ご契約の事業者（ガス会社など）により、その扱いが異なります。お客さまご自身で必ずご契約の事業者へ本サービスへ変更する旨の連絡を行ってください。「発信者電話番号表示」をご契約いただくことで、本サービスでもノーリングサービスと同等のサービスをご利用可能な場合もございますので、ご契約の事業者へご相談ください。

- ・エレベータ内で電話をご利用中、または新たに設置をご希望の場合エレベータ内の電話を本サービスへ変更する場合、ご契約の事業者さま（ホームエレベータ提供会社など）により、その扱いが異なります。お客さまご自身でご契約の業者へご利用の可否を確認ください。また、エレベータ内の電話を本サービスへ変更することが可能な場合、お客さまご自身で必ず当社へもその旨の連絡を行ってください。（連絡をいただけないと、エレベータ内の電話は本サービスへ変更されない場合があります。）なお、新たにエレベータ内に本サービス設置をご希望の場合は、別途電話線配線工事が必要となる場合があります。

- ・セキュリティサービスをご利用の場合ご契約の事業者（警備会社など）により、その扱いが異なります。お客さまご自身で、必ずご契約の事業者へ、本サービスに変更する旨の連絡を行ってください。

- ・着信課金サービスをご利用の場合着信課金サービス提供事業者において、本サービスは契約可能な回線として指定されていない場合があります。お客さまご自身で、必ずご契約の事業者へ、本サービスに変更する旨の連絡を行ってください。（各事業者との解約手続きなどが必要となる場合があります）

■ご利用機器について

- ・ISDN 対応電話機、G4FAX など、ご利用いただけない電話機があります。（アダプタなどの追加によりご利用いただける ISDN 対応電話機もございます）
- ・FAX は G3 モードのみご利用いただけます。
※ G4 モードなどのデジタル通信モードではご利用いただけません。
※ スーパーG3 モードの場合、通信環境によりご利用いただけない場合があります。
※ G3 モードでご利用であっても、通信相手方 ISDN 回線をご利用の場合、通信相手側のターミナルアダプタなどの設定によっては、本サービスからの FAX 送信ができない場合があります。
- ・モデム通信については、お客さまの宅内環境、通信機器、回線状況の影響を受けることがあります。
- ・加入電話などでご利用のレンタル電話機の継続利用はできません。「116」へ解約手続きを行ってください。
- ・ひかり電話対応機器の接続は、当社よりお知らせした、本サービスの開通日以降に実施してください。本サービスの開通日以前に接続した場合、インターネットおよび本サービスはご利用いただけません。
- ・ひかり電話対応機器を初めて接続する場合など、電源を入れたあと、起動するまで5分程度かかることがあります。

- ・ひかり電話対応機器は、回線終端装置（または VDSL 宅内装置）と LAN ケーブルで直接接続してください。ひかり電話対応機器と回線終端装置（または VDSL 宅内装置）の間に、ハブやルーター等を接続すると本サービスを正常にご利用いただくことができない場合があります。
- ・接続できる電話機の台数は、2 台までとなります。
- ・電話機に接続されているドアホンをご利用の場合、屋内配線工事が必要となる場合があります。設置された工事会社へ確認を行ってください。
- ・ひかり電話対応機器を VDSL 機器または回線終端装置と同一型でご利用のお客さまが本サービスを廃止する場合、一体型機器をご利用のままひかり電話ルーター機能を自動停止させていただき、VDSL 機器または回線終端装置にお取替えさせていただきます。ルーター機能および無線 LAN 機能はご利用いただけませんので、ご了承ください。

■ひかり電話対応機器バージョンアップについて

- ・ひかり電話対応機器のバージョンアップはひかり電話対応機器が定期的に自動チェックし、お客さまが受話器を取り上げた際、「ピーピーピーピー」という音にて通知します。バージョンアップ作業は、お客さまご自身で実施していただく必要があります。

■県間・国際通話について

- ・県間通話に関しては株式会社エヌ・ティ・ティ・エムイーのサービスまたはエヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社のサービスをご利用いただく場合があります。国際通話に関してはエヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社のサービスをご利用いただけます。
- ・国際通話等における発信番号通知について国際通話等での発信電話番号通知は、相手国側の中継事業者網の設備状況等により通知できない場合があります。そのため、相手側端末への表示を保証するものではございませんので、ご了承願います。
- ・第三者による不正な電話利用等の被害にご注意ください。なお、国際電話を使用しない場合は当社にお申し出いただくことで「国際電話の発信規制」をかけることも可能です。

■電話帳の掲載と番号案内について

- ・電話帳（ハローページ、タウンページ）への掲載有無、番号案内（104）の案内可否については以下の組み合わせから選択できます。
 - 電話帳に掲載する/番号案内で案内する
 - 電話帳に掲載しない/番号案内で案内する
 - 電話帳に掲載しない/番号案内で案内しない
- ・電話帳の発行元および番号案内サービスの提供は、NTT 東日本/NTT 西日本となります。
- ・電話帳へはご希望の名称で掲載できますが、ご契約者の氏名、名称など、通常お使いになっているものに限らせていただきます。
- ・1 つの電話番号につき、1 掲載が無料となります。（「追加番号」でご利用の電話番号も対象）
- ・1 つの電話番号につき、2 つ以上の掲載をご希望の場合は、重複掲載料が必要となります。重複掲載料は、電話帳発行のつど追加分 1 掲載ごとに 500 円です。電話帳発行のつど同様のお取扱いとさせていただきますので、重複掲載が不要となる場合はお申し付けください。
- ・タウンページへの掲載にあたり、NTT タウンページ株式会社からコンサルテーションが実施される場合があります。

■各種付加サービスについて

- ・発信者番号表示
 - ナンバー・ディスプレイ対応の電話機が必要です。
- ・ナンバー・リクエスト
 - 「発信者番号表示」の契約も合わせて必要になります。
- ・迷惑電話ブロック
 - 追加番号をご契約のお客さまは、電話番号単位（サービス契約番号に対する着信拒否）または、ご契約回線単位（ご利用の全電話番号に対する着信拒否）のどちらかを選択することができます。
 - 電話をかけてきた相手側が、フリーダイヤル番号「0120」など、契約の電話番号とは異なる番号を通知している場合は、着信拒否できないことがあります。
- ・自動転送
 - 「FAX お知らせメール」を同時に契約できません。
 - 加入電話などのボイスワープと一部機能が異なります。
- ・着信お知らせメール
 - お知らせメールへの返信はできません。
- ・FAX お知らせメール
 - お知らせメールへの返信はできません。

■その他の留意事項

- ・本サービスでは、発信先（相手側）が応答しない場合、約3分後に自動的に接続が切断されます。このため、発信先がフリーダイヤルなどで、混雑により「しばらくお待ちください」などのガイダンスが流れ、待ち合わせの状態であっても、発信から約3分後に自動的に接続が切断されます。
- ・最後の番号をダイヤルしてから約4~6秒たつと、ダイヤルの終了と判定し発信します。すぐに発信させたい場合は、番号に続けて「#」（シャープ）を押してください。
- ・NTT 東日本、NTT 西日本にて提供するソフトウェア（スマホ de ひかり電話、ひかり電話ソフトフォンなど）、機器（シルバホンなど）はサポート対象外となります。
- ・工事担当者がお伺いせずに、本サービスに関する工事を行う場合で、本サービスまたは本サービスの付加サービス等がご利用できない状態になった場合、お客さまご自身で「ひかり電話対応機器」の再起動を行ってください。